

研究課題名	小児院外心停止患者における高度な気道確保とアドレナリン投与の順序と転帰の関連について
研究期間	実施許可日 ～2026年3月31日
研究の対象	2014年1月～2022年12月の間に日本救急医学会主導によって構築された JAAM 多施設共同院外心停止レジストリに登録されている小児の院外心停止患者
研究の目的・方法	研究目的：小児の院外心停止に対して蘇生行為として行われている高度気道確保とアドレナリン投与についての優先順位を明らかにすることです 研究の方法：JAAM 多施設共同院外心停止レジストリに登録されている小児の院外心停止患者象者のデータを使用します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、心停止の原因や発症状況、蘇生行為、転帰 情報の管理責任者：広島大学病院救急集中治療医学 内海 秀
利用または提供を開始する予定日	2025年5月23日※実施許可後に記入（実施許可日）以降
個人情報の保護	JAAM 多施設共同院外心停止レジストリには、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除して登録されています。個人と連結させるための対応表は、各登録機関の研究責任者が厳重に管理しています。
外部への試料・情報の提供	日本救急医学会からの情報提供は、特定の関係者のみアクセス可能なクラウドで共有します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院 高度救命センター 学術研究員 内海 秀 共同研究機関の責任者 国立成育医療研究センター 救急診療部医長 天笠 俊介 既存試料・情報の提供機関 日本救急医学会 JAAM OHCA 特別委員会
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書

	類を閲覧することができますので、お申し出ください。
--	---------------------------

広島大学病院 病院高度救命センター

担当者：内海 秀

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5456